

事業所名

放課後等デイサービスのどか

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

1月

23日

法人（事業所）理念		「笑顔あふれる育ちの場」として、お子様一人ひとりに寄り添った療育を実践し生きていく力を育てます。		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・生活していく力を育てます ・社会の中で暮らしていく力を育てます ・コミュニケーション力を育てます 		
営業時間		平日：9：00～17：00 土祝・学校休業日：9：00～17：00	送迎実施の有無	あり なし
支援内容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の形成や規則正しい生活が送れるよう家庭と連携して支援する。（起床・就寝時間、食事、排泄、服薬などの状況の確認とその支援） ・身の回りを清潔にし、身辺自立の基本的な技能を獲得できるよう本人の状態に合わせて支援を行う。（発達段階により食事・排泄の訓練の実施、ご家庭との連携） ・生活の中で様々な遊びを通して学習できるよう、部屋のレイアウトや掲示物での可視化など空間の構造化を図る ・食物を育てたり、クッキング等を通して、「食」に関する意欲、関心を引き出す食育活動の実施する。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢で学習に取り組めるよう支援する。 ・イベントやゲームを通して指先の運動を行ったり、身体の使い方を学ぶ ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や筋力の維持・強化を図る。また、日々の遊びやイベントを通し感覚統合を行う。（レゴブロック、新聞遊び、トランポリン、公園遊びなど） ・感覚の特性（過敏や鈍麻など）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等を行う。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な感覚を活用し、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す。 ・一人一人の子どもを適切に評価し認知の特性を把握し情報を適切に処理できるような環境調整や支援者の関わり方の支援や調整を行う ・拘りや偏食に対する適切な対応ができるように支援を行う。 ・空間、時間、数等の概念形成の習得を促す ・お金の学習としておやつの時間に自分で計算して選んだり、実際に買物体験に行くことで認知機能を養う。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や日常会話を通して円滑なコミュニケーションを図る。 ・言語だけでなく、様々な物や方法を用いてコミュニケーションに必要な基礎的な力を身につける ・発表する機会を提供し、話す力や聞く力を身につける。 ・円滑なコミュニケーションが行えるように伝える側・受け手の人間関係の構築や主体的にコミュニケーションを展開していけるよう支援する ・コミュニケーションツール（各種の文字・記号、絵カード等）を活用し環境の理解と意思の伝達ができるように支援を行う。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動にて手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加出来るように支援する。 ・個別に、困りごと・人間関係のトラブルの振り返りやSSTを行う ・一人遊びや集団遊びを通して自己理解や他者理解を行う。 ・集団活動を通して、周囲への適切な声かけや気持ちのコントロールを学んでいけるよう支援する ・公共機関の利用や外出、外食体験等のイベントを通して、ルールや公共のマナーに関する知識を養い、適切な行動を促す。 		
家族支援		送迎時や連絡帳にて日々の活動報告を行う。また、必要に応じて電話での情報共有や面談を行い、共通認識をもちながら支援に取り組む工夫を行う ・子どもの発達上の課題についての気づきの促しとその後の支援を行う ・進学・進路などの情報の収集とそのフィードバックを行う。 ・年に1回程度の家族交流会を設け、各家庭の課題や困り感の共感・理解を進めていく。	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の環境に合わせて、関係機関や事業所との情報共有を行う。 ・本人や保護者のニーズを確認し移行することで見込まれる本人の成長や環境の変化に伴う影響などを一緒に考え説明や体制作りの支援を行う。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の学校や福祉サービスと連携し、包括的な支援体制を整える。 ・地域のネットワーク会議への出席など地域の事業所や社会資源との情報共有などを行う。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修、OJT等を計画的に行う。 ・各委員会活動にて職員研修を取り入れ、職員の知識の向上に取り組む。 ・福利厚生を充実し、より長く勤められるよう社内制度を整え各職員の専門性を高めていく。
主な行事等		季節のイベント（誕生日会・プール・ハロウィン・クリスマス会・初詣・節分・ひな祭り等） クッキング、買物体験、避難訓練など。 その他日々の活動については、利用者向け行事予定表で毎月配付しお知らせしている。 また、ホームページにて活動の様子なども公開している。		